

女性研究者のエンパワーメントと新領域創成に向けた日米シンポジウム
” Connections - Bringing Together the Next Generation of Women Leaders in
Science, Technology, Engineering and Mathematics” 開催要項

1 趣旨

研究分野における男女共同参画、とりわけ女性研究者のエンパワーメントは、日米共通の課題である。本シンポジウムでは、「Connections」をテーマとして日米の新進気鋭の女性研究者が集い、リーダーシップ育成等男女共同参画の効果的な推進方策について検討するとともに、情報技術や分野融合が拓く科学と技術の創成について、女性研究者間の国際的共同研究を見据えた意見交換を行う。

2 主催 独立行政法人国立女性教育会館

米国国立科学財団 (National Science Foundation)

3 共催 独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人科学技術振興機構

4 会場 国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

T E L 0493-62-6724・6725 F A X 0493-62-6720

ホームページ <http://www.nwec.jp/> E-mail progdiv@nwec.jp

5 期日 平成 22 年 7 月 5 日 (月) ～7 日 (水)

6 参加者 日米それぞれ 15 名程度、計約 30 名。

7 使用言語 英語

8 日程・内容

7 月 5 日 (月)

18:00 - 20:00 ウェルカムレセプション

7 月 6 日 (火)

8:30 - 10:00 ポスターセッション (参加者の自己紹介を兼ねて)

10:00 - 11:00 基調講演 Dr. M. R. C. Greenwood (University of Hawai 'i System 学長)

11:00 - 12:00 基調講演 浅川 智恵子 (日本アイ・ビー・エム株式会社
IBM フェロー)

- 13:30 - 15:00 パネルディスカッション：女性研究者のエンパワーメントについて
モデレーター：
郷 通子（情報・システム研究機構理事・前お茶の水女子大学長
パネリスト：
浅川 智恵子（日本アイ・ビー・エム株式会社 IBM フェロー）
安西 祐一郎（前慶応義塾長）
水田 祥代（九州大学理事・副学長、前九州大学病院長・医学部教授）
Dr. M. R. C. Greenwood (University of Hawai 'i System 学長)
Dr. Shirley Dyke (Purdue University 教授)
Dr. Mary Clutter (元米国国立科学財団生物局長)
- 15:30 - 17:00 分科会 1：情報技術や分野融合が拓く科学と技術の創成について
- 18:00 - 20:00 基調講演者・パネリスト等との懇親会

7月7日（水）

- 8:30 - 9:30 分科会 2：研究分野毎の検討（環境、防災等）
- 9:30 - 10:30 分科会 3：リーダーシップ育成、国際共同研究推進上の好事例及び課題について
- 11:00 - 12:00 まとめ

9 組織委員会

本シンポジウムは、組織委員会において企画、調整等を行う。

- 日本側：郷 通子（情報・システム研究機構理事、前お茶の水女子大学長）
小舘 香椎子（独立行政法人科学技術振興機構経営企画部男女共同参画主
監、日本女子大学名誉教授）
水田 祥代（九州大学理事・副学長、前九州大学病院長・医学部教授）

- 米国側：Dr. Shirley Dyke（Purdue University 教授）
Dr. Mary Clutter（元米国国立科学財団生物局長）
Dr. Patricia Rankin (University of Colorado, Boulder 教授)